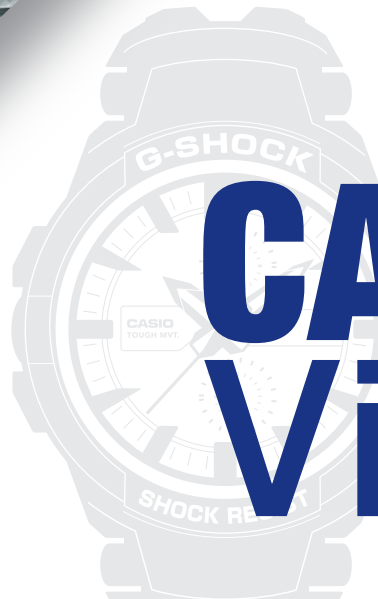


2021年度中間事業報告書

2021.4.1 — 2021.9.30



CASIO View



ウィズコロナでも収益を確保し、 アフターコロナに向けた成長戦略を展開します。

代表取締役 社長 CEO 榎尾 和宏

Q 2021年度上期の業績を教えてください。

世界のコロナ禍は依然として続き、企業の業績に影響を与えています。

そのような環境下、当社は前期、アフターコロナを見据えて事業ポートフォリオ改革や事業戦略の再構築を行いました。また、それらを支える機能本部の構造改革として、デジタルマーケティングの本格稼働や自社ECの強化、PLM(プロダク

■ 第2四半期連結累計期間の業績

売上高	1,259億円	前年同期比 121%
営業利益	120億円	前年同期比 286%
利益率	9.6%	
経常利益	123億円	前年同期比 269%
親会社株主に帰属する 当期純利益	88億円	前年同期比 169%

ト・ライフサイクル・マネジメント)導入によるエンジニアリングチェーン強化、サプライチェーン改革、これらを束ねる全社DXの推進などに取り組みました。その結果、2021年度上期はコロナ禍の影響を低減することができました。

時計事業は、ASEAN地域での部材メーカーの稼働制限による生産への影響を受けながらも、“G-SHOCK”が好調で営業利益率19%を確保しました。教育事業は、対面授業が再開された地域で関数電卓の売上が回復し、一般電卓の売上も店舗の営業再開により回復しています。楽器事業はSlim&Smartモデルが好調で、売上が拡大しています。システム事業はコロナ禍による商談案件の一部延期や緊急事態宣言延長の影響を受けましたが、収益安定化の基盤ができました。

全社改革と各事業での施策により、今上期の業績は前年同期比で増収増益となり、営業利益率10%水準を確保いたしました。株主の皆さまへの中間配当額は、業績連動および、

安定配当を基本としており、今回、22円50銭の前年度と同額といたしました。

Q ウィズコロナ・アフターコロナに向けた今後の取り組みを教えてください。

全世界で、半導体不足が深刻化しています。またASEAN地域では人の移動や工場の稼働が制限されたことにより、サプライチェーンが寸断されて部材価格や物流費の高騰が起きています。

当社は、半導体などの電子部品や機構部品の不足に対しては、調達正常化に向けた調整や設計変更による代替品確保で対応しています。部材や物流費の高騰は、売価の最適化や経費の効率化で吸収を図ります。これらの対策でウィズコロナを乗り切り、アフターコロナの初年度と考える2023年度以降に営業利益率15%超を達成するため、価値創造の最大化に取り組んでまいります。

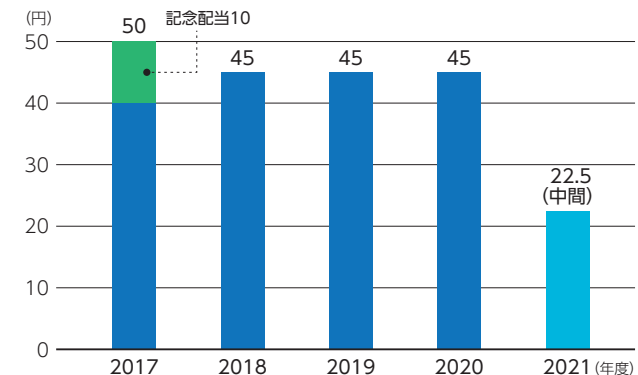
時計事業では“G-SHOCK”のロイヤルファンの拡大を図ります。ユーザーデータベースの構築や自社ECのグローバル展開などのデジタルマーケティングを強化することでユーザー一人一人に合わせて価値を提供し、ファンコミュニティの運用拡大やロイヤルファン向けサービスの拡充を行います。教育事業では、総合学習プラットフォームに進化した『ClassPad.net』で高校のGIGAスクール構想への対応を進めます。楽器事業は、Slim&Smartモデルのラインアップ拡充とライフスタイルの提案によりEnjoyment市場の顕

在化を進めるとともに、自社ECでの発信を強化し楽器専門流通との連携を強化します。システム事業はトータルソリューションビジネスへの転換により、収益の安定化を図ります。新規事業は当社の技術や強みを活かし、新市場を創造できる分野に投資を集中します。投資判断についてはKPIを明確化し、達成状況に応じて厳格な投資の意思決定を行います。

併せてサプライチェーンマネジメント改革や働き方改革を通じて生産性を高めます。社員が創造的に働くためのオフィスの再構築や組織づくりも進めます。また、脱炭素社会を実現するための温室効果ガス削減にも取り組み、SBTiの認定を取得した削減計画の下、使用電力の再生可能エネルギーへの転換やTCFDの提言に基づく情報開示などを行います。

これらの施策によって株主の皆さまのご期待に沿えるよう、全力を尽くしてまいります。

■ 配当金の推移



2021年度発売の新製品&トピックス

NEW PRODUCTS 時計

G-SHOCK
GM-2100

八角形フォルムと
シンプルなデザインの
「GA-2100」に
メタルベゼルを採用

8月21日
発売

特徴的な八角形フォルムと無駄を削ぎ落したデザインで、若者を中心に全世界で人気を博している「GA-2100」をベースに新たに鍛造のメタルベゼルを採用。よりシャープでスタイリッシュなデザインに仕上げました。

NEW PRODUCTS 時計

G-SHOCK
GMW-B5000PB

パープルとブルーの
バイカラーで
黄昏時の東京の
美しさを表現

9月10日
発売

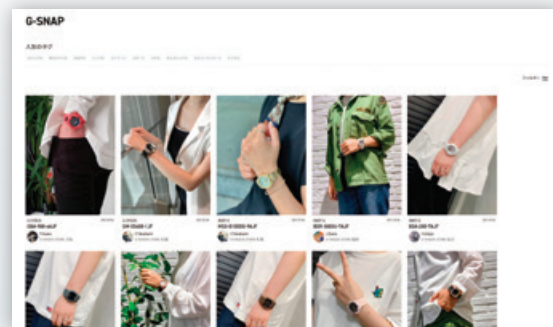
“G-SHOCK”初号機のスクエアケースをフルメタル化した「5000」シリーズの新製品。パープルとブルーグレーのIPをベゼルやバンドに施し、明暗の表情が入り混じる黄昏時の東京を表現しました。

TOPICS 時計

「STAFF START」でオンライン接客を可能に
“G-SHOCK”のコーディネート提案を開始

スタッフDXツール「STAFF START」を導入し、店舗スタッフによる、コーディネート提案をはじめとしたWEBサイトを通じたオンライン接客を開始しました。

店舗スタッフが製品を着用したスナップ写真や製品の特長などを「G-SNAP」としてWEBサイト上に投稿し、ユーザーに提案。ユーザーは店舗スタッフのスタイリングやお勧めポイントを参考に、着用シーンをイメージしながら、EC機能によってその場で購入まで行えます。



一人一人のユーザーとの結びつきを大切に、オンライン/オフラインの両方で繋がりが続けることができるような取り組みを進めてまいります。

TOPICS 教育

辞書コンテンツやデジタルノート、授業支援機能を追加
『ClassPad.net』が総合学習プラットフォームへ



WEB上で関数計算やグラフ描画ができ、パソコン・タブレットでの学習に最適なオンライン学習ツール「ClassPad.net」の機能が大幅に拡充されました。電子辞書“EX-word”にて好評の辞書コンテンツに加えて、デジタルノート機能や授業支援機能を新たに備え、高校6教科を中心にどの教科でも使える総合学習プラットフォームとなりました。

今回のサービス拡充により、一人1台端末環境を実施している学校に最適なクラウド型学習サービスを提供。良質なコンテンツの数々を、パソコンやタブレット上で効率的

に活用できます。また、デジタルノートと連携し、コンテンツの項目の引用ができるほか、授業支援機能では先生・生徒間での課題の送受信も可能です。先生はオンライン上で生徒へ向けた添削なども行うことができ、学習サポートの効率が向上します。

NEW PRODUCTS 楽器

Casiotone
CT-S1

音楽を手軽に楽しみたい大人に向けた
ミニマルデザイン

電子キーボード“Casiotone”シリーズより、日常生活との調和をテーマにしたミニマルデザインの『CT-S1』を発売しました。

“Casiotone”は、「Make Music, Anytime, Anywhere (いつでも、どこでも、いい音で、自分らしく楽しめる)」というコンセプトのもと、一人でも多くの人に音楽の楽しさを届けたいという思いから、ユーザーや使用シーンに合わせた電子キーボードとして製品開発を行っています。

4月23日
発売

『CT-S1』は、本体は鍵盤・スピーカー・最低限のボタンのみで構成。好きな時に場所を選ばず触れるコンパクトサイズでありながら、豊かな表現力を持つ「AiX音源」を搭載した高音質と、新開発の音響機構による迫力あるサウンドを実現しました。別売のBluetooth®アダプターでスマートフォンやタブレットと接続することで、ワイヤレススピーカーとしての活用や、曲を流しながらの演奏など、音楽の楽しみ方が広がります。

TOPICS 新規

小型プロジェクションによる組込領域事業を始動

現実空間にデジタル情報を表示し、拡張現実を生み出すプロジェクションARは、次世代社会の表現手法として注目を集めています。当社は、プロジェクションモジュール『LH-200』を9月上旬より発売。小型プロジェクションによる組込領域での事業を開始しました。

『LH-200』は、建物内や施設内などへの組込専用プロジェクションモジュールです。小型・高輝度により場所を選ばず多種多様な情報が投映でき、設置場所や導入するシステム用途に応じてフレキシブルに運用できるよう拡張性能を備えました。これから拡大が見込まれるスマートホーム/ビルディング/ファクトリー分野の各企業との協業を進めてお



ります。

今後も映像情報の表示が必要とされる場面への提案を積極的に行い、プロジェクションARで新たな価値を創造してまいります。

TOPICS 環境

国内電力使用量の約48%を再生可能エネルギー由来に切り替え

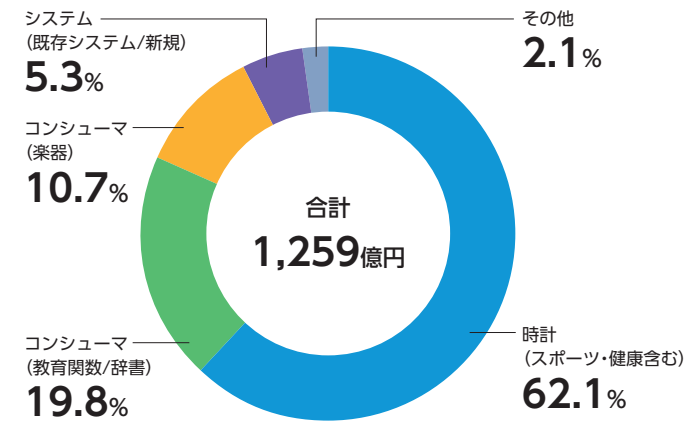
当社は、長期方針として「脱炭素社会の実現」を掲げており、この実現に向けて、「中長期温室効果ガス削減目標」を策定しています。2030年に向けた温室効果ガス削減目標については、科学的根拠に基づく「2℃を十分に下回る目標(Well below 2℃)」として、「SBTi(Science Based Targets initiative)」より認定を取得しています。

7月には、株式会社UPDATER(旧 みんな電力株式会社)と電力需給契約を締結。本社、羽村技術センター、八王子技

術センターなど国内6か所の事業所の電力を再生可能エネルギー由来に切り替えました。

今回の切り替え対象となる事業所の2020年度の電力総使用量は9,657千kWhであり、これは当社の国内の電力使用量の約48%、グローバルでは約21%にあたります。再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えることで、温室効果ガス(Scope1+2)の排出量を国内で約45%、グローバルでは約17%削減できる見込みです。

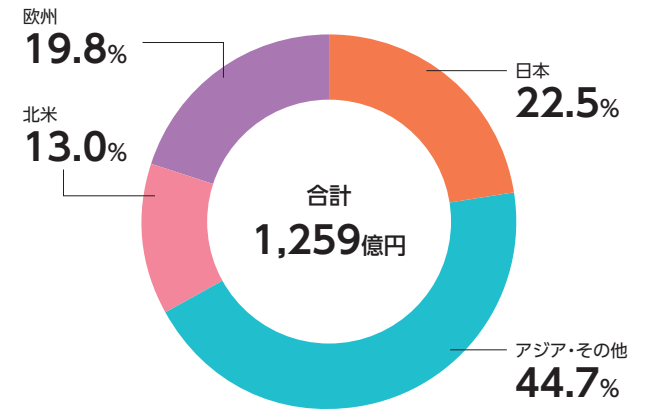
売上高の事業別構成比



■ 時計 (スポーツ・健康含む)	782億円
■ コンシューマ (教育関数/辞書)	250億円
■ コンシューマ (楽器)	135億円
■ システム (既存システム/新規※)	67億円
■ その他	26億円

※スポーツ・健康以外

売上高の地域別構成比



■ 日本	284億円	前年同期比 100.0%
■ アジア・その他	563億円	前年同期比 131.0%
■ 北米	164億円	前年同期比 120.6%
■ 欧州	249億円	前年同期比 131.3%

※単位未満を四捨五入しているため、合計値の内訳の計は一致しません。

2021年度通期業績見通し(連結)

売上高	2,650億円	前期比 116.5%
営業利益	265億円	前期比 172.4%
経常利益	245億円	前期比 150.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	170億円	前期比 141.5%

5年分の財務情報はホームページでご覧いただけます。



<https://www.casio.co.jp/ir/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (受付時間 平日午前9時～午後5時)
(ホームページ)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 下記の当社ホームページに掲載する。 https://www.casio.co.jp/ir/announce/ ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部

株式に関する住所変更等の お届出及びご照会について

株式に関する各種お届出(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主さまは、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主さまは、左記の電話照会先にご連絡をお願いいたします。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

本報告書に関するお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社
ESG・総務部
TEL : 03-5334-4836

皆さまの声をお聞かせください

当社では、皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2か月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **6952**



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンからも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた
スマートフォンをお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 お問い合わせはメールにてお願いいたします。 MAIL : info@e-kabunushi.com

CASIO

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号

**UD
FONT**

